



保護者，地域の皆様へ

アカシヤ

【学校だより】

令和3年

9月14日（火）



集団において， 個において

休み時間，子どもたちがドッジボールをして遊んでいました。クラスのイベント係がみんなで遊ぶ企画をしたようです。



子どもたちが考えた企画ですから，不完全な部分も多くあります。場の設定，進め方やルールなど，「ああ，もっとこうすればいいのに」と思うことがたくさんありました。しかし，だまって見ていると，子どもたちは子どもたちなりに話し合い，少しずつ問題を解消していきます。いわゆる「折り合い」をつけていくのです。こうした経験は成長の過程でとても大切です。「うまくいかない」「時間がかかる」「面倒だ」など自分の思い通りにいかないことにどう対処するか，どう解決するか…これらは集団において他者との関わりの中で身についていきます。「うまくいくように」「失敗しないように」私たち大人はつい口を出してしまいます。「待つ・見守る」のは時間がかかり，難しいものですが…子どもの主体性を伸ばすためにも，失敗することを前提に，また失敗した後のフォローを忘れず，「上手に失敗する」経験を大切にさせていきたいと思います。

授業ではタブレットを使う機会が増えてきました。調べる，見る，記録する，意見を交流する…さまざまな活用の仕方があります。タブレットを家に持ち帰って宿題をするということもやがてできるようになります。オンラインで授業をすることも可能となります。また，子どもたち一人ひとりの実態や発達段階に即した指導の進め方についても各地で研究が進んでいます。子どもたちがどこでつまづいているのか，何を十分に理解していないのかななどを明確にし，個々のニーズにあった学習を進めることが可能になります。教師は，授業などにおいてタブレットをいつ・どこで・どのように活用するのかをさらに研究していく必要があります。



「他者と協働的に学ぶ」こと，
「個別最適に学ぶ」こと，教育界では双方の重要性が注目されています。集団において，個においてどう学ばせるのがよいか…これからも考え続けていきたいと思う今日です。



裏面へ

聖火リレートーチで全員リレー！



2020パラリンピックの聖火リレートーチを2日間お借りしました。東日本大震災の復興住宅のアルミ廃材を元に製作されました。桜をモチーフにデザインされ、色は桜ゴールドと言うそうです。「思ったより重い」「けっこう軽い」子どもたちからはいろいろな声が聞かれました。実際のオリンピック聖火リレーは観ることができませんでしたが、この聖火トーチをお借りして、全員でリレーをすることができました。

行事予定等の変更について

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、9月15日に予定していた1・2年生の校外学習（福島市方面）を延期いたします。また、昨日お便りをお渡ししましたが、9月29日の陸上大会（5・6年）は無観客での開催となりました。度重なる変更等ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

お知らせ

○川俣町発明・くふう展

9月18日～ 9月20日

場所：羽山の森美術館1F

○理科作品展

10月30日～10月31日

場所：こむこむ館（入賞作品のみ展示されます。）